



星が丘中学校だより

第3号

令和3年6月30日
発行責任者 田中芳浩



ピンチをチャンスに変えて 創り出そう よりよい明日

「星が丘中学校」ホームページもぜひご覧ください。上記QRコードをご活用ください。

梅雨の候

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中ではありますが、昨年度よりは活動の幅も広がり、学校行事においても、制限をしながらではありますが、少しずつ実施できるようになってきています。今月は、1・2年生の学年行事や1学期中間テスト、を実施するとともに、現在、学年別の体育祭を実施しています。(体育祭の記事は第4号で掲載します)。引き続き、日常生活では、コロナ感染症予防策の徹底、そして、自分の命を守るために、登下校時の交通ルールの遵守を徹底してまいります。ご家庭におかれましても宜しくお願いいたします。



1 学年冒険活動教室 1・5・6・7組：6月8～9日 2・3・4組：6月9～10日

スローガン「育てよう 生きる力と 仲間との絆」

2年ぶりの宿泊を伴っての実施となりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、宿泊者数が施設定員の約50%となったことから、例年は2泊3日で実施しているところを、今年度は、1泊2日での実施となりました。また、本校のような大規模校では全生徒の宿泊は一度にはできず、学年を2グループに分けての活動となりました。様々な制限がある中での活動ではありましたが、生徒たちは積極的に取り組み、仲間との絆やクラスの団結力を深めることができました。



総合訪問 6月2日

4年に一度、教育委員会事務局の職員が学校を訪問し、授業を参観したり、学校教育活動が適正に行われているかどうか確認したりする「総合訪問」がありました。授業においては、多くの教科で、生徒用タ

ブレットPCを活用した授業が行われ、生徒たちも熱心に活発に授業に臨んでいました。最後に教育長より「生徒が意欲的に授業に取り組むなどすばらしい」とお褒めの言葉をいただきました。



2 学年職場体験（宮っ子チャレンジウィーク） 6月7～11日

新型コロナウイルス感染症により、昨年度は実施できなかった職場体験。今年度は、市内でも最も早いこの時期に、コロナ感染症で大変な状況にある中ではありましたが、地域の事業所の皆様のご協力により実施することができました。ご協力頂きました事業所の方々には心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。生徒たちは各事業所で一生懸命に仕事に取り組みさせて頂くとともに、生徒たちにとって、将来を考える上でも貴重な体験ができた一週間となりました。



第1回魅力ある学校づくり地域協議会開催

6月21日、2年ぶりに開催することができました。学校経営、学校評価、事業計画について、協議しました。また、生徒の登下校時の交通マナーに係る情報交換が多く行われました。今年度の活動としては、コロナ禍で制限のある中ではありますが、図書室の作業支援や環境整備等を可能な形で実施していただくことになりました。



「宇都宮学」の学習がスタートしました！

・・・「郷土宇都宮を愛し、誇りに思う宮っこ」の育成を目指して・・・



本市の中学校では、児童生徒が郷土宇都宮の歴史や伝統文化、産業などについて理解し、郷土への愛情と誇りをもてるようにすることを目的に、「宇都宮学」の学習が始まりました。（小学校では、昨年度から）※小学校：宇都宮市の自然や文化について学習します。



副読本の一部

学年	1 年	2 年	3 年
テーマ	宇都宮の歴史	魅力あふれる宇都宮	未来へ羽ばたく宇都宮
内容	①宇都宮の幕開け ②文武に秀でた宇都宮氏 ③城下町宇都宮 ④戦災を生き抜いたまち 宇都宮	①大谷石文化が息づくまち 宇都宮Ⅰ （大谷石をほる文化） ②大谷石文化が息づくまち 宇都宮Ⅱ （大谷石を使いこなす文化） ③スポーツのまち 宇都宮 ④食や芸術が華やぐまち 宇都宮	①よりよい宇都宮を目指して ②ネットワーク型コンパクトシティ ③誰もが住みやすいまちの実現 を目指して ④経済の発展と環境への配慮
学習する時間：主に「総合的な学習の時間」で各学年10時間程度			